第1回 坂東市総合計画審議会議事要旨

日 時：令和3年5月25日（火） 午後1時00分～午後2時30分

場 所：坂東市役所1階 多目的ホール

1. 委嘱状交付

坂東市総合計画審議会条例第3条第2項の規定に基づき、木村市長から審議会委員20名に委嘱状を交付。（※欠席の委員については、後日お渡し）

2. 市長あいさつ

本日は、お忙しい中、第1回総合計画審議会にご参集いただき、お礼申し上げます。また、平素より坂東市政の推進にご支援・ご協力を賜り、この場をお借りして感謝申し上げます。

当市総合計画である「ばんどう未来ビジョン」については、平成29年に、20年後を見据えた長期ビジョンを定めて、目指すべき将来都市像「みんなでつくる やすらぎと生きがい 賑わいのある都市 坂東」を設定した。そして、その目的を実現するために、4年ごとに、社会情勢等を踏まえ計画するのが戦略プランであり、今回はその第2期を策定する。

第2期戦略プランの作成については、当市の進むべき方向性を様々な観点から議論いただき、持続可能な社会を構築できるよう、コロナ禍で大変な状況ではあるが、ご尽力賜りますようお願い申し上げます。

3. 役員選出

坂東市総合計画審議会条例第5条第2項の規定に基づき、審議会の会長及び副会長を以下のとおり選定。（※「事務局一任」の声があり、事務局案を採用）

会 長：張替進一委員

副会長：倉持欣也委員

4. 諮 問

坂東市総合計画審議会条例第2条の規定により、市長から張替会長へ諮問書を提出。

5. 議 事

坂東市総合計画審議会条例第6条第3項の規定に基づき、会議を開催。

（会議開催の定足数：委員の出席が半数以上 → 今回、委員20名中18名が参加）

（1）坂東市総合計画「ばんどう未来ビジョン」の概要について

・事務局より、資料に沿って内容を説明。

→ 委員からの質疑無し

（2）「ばんどう未来ビジョン」第1期戦略プラン重点事業進捗評価について

- ・事務局より、資料に沿って内容を説明。
→ 委員からの質疑内容は、以下のとおり

区 分 (質問者)	質問・意見の概要	回答（事務局）
資料 P9～10 「生活支援体制 整備事業」について	<p>当該事業の定性評価には、「令和2年度はコロナ過を受けて計画を推進することはできなかった。」とあり、事業評価は「▲」となっている。</p> <p>一方、資料 P1 には、評価「○」の基準として、「外的要因（コロナ含む）等が大きく影響したことにより、成果は不十分であるが、取組み状況は概ね良好であるもの」との記載がある。</p> <p>当該事業の評価は、「○」の方がいいのではないか。</p>	<p>内部評価により「▲」としているが、委員ご指摘のとおり、コロナの影響を受けているものなので、当該事業の評価については訂正させていただく。</p>
資料 P2 「婚活イベント の実施」について	<p>当該事業の定性評価に、「成立 20 組」及び「成立 19 組」との記載があるが、これは何が成立したものか。</p> <p>大事なのは結婚まで至ることであり、そのためにはカップル成立後のフォローアップがないと難しいと考えている。</p>	<p>カップルが成立した組数である。</p> <p>結婚までの調査となると、そこに至るまでの期間が各々異なることもあり、今回の評価では数字で示していない。</p>
資料 P2 「婚活イベント の実施」について	<p>坂東市には、結婚相談員が 20 名おり、私もその 1 人である。婚活パーティーにも参加している。</p> <p>個人情報の問題もあって、カップル成立後の状況を全て追うことは難しい。</p> <p>「カップル成立数＝結婚数」にならないのは事実であるが、毎週の月曜・水曜及び第 3 日曜に相談員による相談会のほか、1 対 1 のお見合いも行う等、地道に活動を行っている。</p>	(回答なし)

<p>資料 P2 「婚活イベントの実施」について</p>	<p>人口が減少するなか、こういった事業は、坂東市にとって大切である。</p> <p>ただ、カップル成立数で評価することに疑問を感じたので質問させていただいた。市としても、その先に成果を求めるような事業・フォローアップをお願いしたい。</p> <p>また、結婚相談員の方たちも地道な活動をしていただいているので、そういった活動に光を当てることも大切である。</p>	<p>当該事業については、まずは出会いからということで実施させていただいている。今後、当方としても努力していくので、ご意見賜りながら進めていきたい。</p>
<p>全体的なことについて</p>	<p>1) 重点事業は市役所の各課で考えたものか。</p> <p>2) 今回の資料（第1期戦略プラン重点事業の施策評価）については、内部評価ということによるのか。</p>	<p>1) 各課の意見を取りまとめて設定している。</p> <p>2) 内部評価である。</p> <p>第1期戦略プランは令和3年度末までの計画であり、本来であればその後に評価を行うものであるが、今回第2期を策定するにあたり、現状を把握するため内部評価を行った。</p>
<p>資料 P12 「市民の声事業」について</p>	<p>1) 「市民の声事業」については、評価が「○」で、概ね良好な成果を達成しているが、高校生や中学生あるいは専門学生といった若者の声を集約するような組織は市の中にあるのか。</p> <p>2) 若い方や子育て世代の声を直接聞いて、まちづくりに活かせるような体制をどこかの課で進めていただきたい。若い方のアイデアも出てくると思う。</p>	<p>1) 「市民の声事業」については、秘書広聴課が窓口となり、市民からの意見や要望を随時受け付けるものであり、遅滞なく回答できるよう対応している。</p> <p>今回の第2期戦略プランについては、市民が中心の計画とするため、市民3,000人を対象にした住民意識調査のほか、子育て世代や高校生に対するアンケート調査等も実施予定である。</p>

<p>全体的なことについて</p>	<p>1) 各事業の個別評価を見ると、コロナ過の影響を受けたことにより不十分な成果となった事業もある。しかし、総合評価には、コロナ過の影響に関する記載が無い。全重点事業のうち83%が「十分な成果」または「概ね良好な成果」、17%が「不十分」または「ほとんど成果なし」と、単純に結論づけてしまって良いのか。</p>	<p>1) ご指摘の点については見直しを検討する。</p>
-------------------	--	-------------------------------

(3) 第2期戦略プラン策定方針について

- ・事務局より、資料に沿って内容を説明。
- 委員からの質疑内容は、以下のとおり

<p>区分 (質問者)</p>	<p>質問・意見の概要</p>	<p>回答(事務局)</p>
<p>資料P1 策定方針について</p>	<p>1) 策定方針として、「4つのまちづくりテーマを横断的に考える共通のワードを設定する」との記載があるが、そのワードはこれから設定するのか。</p> <p>2) 非常に大事な部分だと思うので、よろしくお願ひしたい。</p>	<p>1) 市長公約に基づいたものがベースになるので、市長とも調整しながら検討している段階である。</p>
<p>資料P1～3 策定方針・構成について</p>	<p>1) 第1期戦略プランについては、どういった内容が示されているのか。</p> <p>2) 今後、第2期を策定するにあたり、そのP51～の内容を土台に上げて意見交換するという認識でよろしいか。</p>	<p>1) 本日お配りした冊子「ぼんどう未来ビジョン」のP51～に記載している戦略プランが第1期の内容となる。</p> <p>2) 基本的には、第1期の内容がベースとなるが、施策評価の反省点等も踏まえ、時には骨格部分についても検討課題となる。変更点等がある場合には、また提案させていただきます。</p>
<p>資料P1～3 策定方針・構成について</p>	<p>第1期戦略プランの施策評価における改善点を、第2期に盛り込むという認識でよろしいか。</p>	<p>ご認識のとおりである。</p>

資料 P4 策定体制について	市民参画として、「市民参加の機会を創出し広く意見を聴取する」との記載があるが、ぜひ、若者や子育て世代の意見も取り入れてほしい。	できる限りの市民意向を聞きながら進めてまいります。
-------------------	---	---------------------------

(4) 今後のスケジュールについて

- ・事務局より、資料に沿って内容を説明。
- 委員からの質疑無し